交換留学帰国報告書

記入 | 2024 年 9 月 所属 & 学年 | 経済学部経営学科 3 年 卒業予定 | 2026 年 3 月

留学先大学	ミュンヘン工科大学	
留学先国	ドイツ	
留学期間	約 10 ヶ月 (3 年次に留学)	
留学開始 - 終了	2023年 10月 1日 - 2024年 8月 6日	

A. 留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

ブランドマーケティングに興味があり、高級ブランドが競合するヨーロッパ、特に産業が強いドイツでマーケティングを学びたいと考えた。また、ラグジュアリーマーケティングが開講されていたため、この大学を選んだ。

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

中学生の頃から行きたいと思っていた交換留学で、沢山の人に会い、沢山のことを経験し、 実際に自分の目で見て、聞いて、いろんなことに挑戦したい、視野を広げたいと思い志望し た。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的&期間など

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか?

1年次の夏にオンライン短期留学、2年次の秋応募の3ヶ月前ほどに IELT 対策

⑤海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

1年次の冬に個別相談1回、秋募集の前に個別相談3回(大学選択、選考対策)、大学への 出願のために個別相談1回、メールでのやりとり。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

①留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

IELTS 2 回		

②単位取得、単位互換、教職履修などに関してのアドバイスをお願いします。

院生用の Seminar をとる場合、専門性が高い上、出席必須、週の授業時間も長いため、単位を詰めすぎない方がよい。 Seminar はレポートやプレゼン、その他の講義の試験はほとんどマーク形式。 語学の授業は、e-test で、出席必須。

単位互換、教職履修については行っていない。

C. 授業や勉強について

- ①留学先で履修した科目と科目コード(例: MKG 2022 Introduction to Marketing)、時間数、 形態、授業の内容、履修方法、などについて教えて下さい。
 - Luxury Marketing (WI001140)
 週2コマ×3時間 セミナー形式
 高級ブランドのマーケティングについてのセミナー
 6ECTS
 - \cdot Applied Strategy and Organization: Strategy in the Global Market Place (WI001111)
 - · Applied Strategy and Organization: Corporate internationalization strategies and transformation through digitalization (WI001111)

それぞれ3回ずつ開講 レクチャー形式 上記2点が一緒になってマーク形式の期末テストを受ける。 6ECTS

• Deutsch als Fremdsprache A1.1 (SZ0337)

週 1 コマ×2 時間半

留学生向けのドイツ語の授業。A1.1 は一番はじめのレベル。出席、宿題、e-test で成績が決まった。

4ECTS

Trademarks and Brand Protection (MGT001357)

週1コマ×1時間半 レクチャー形式

商標とブランド保護について、2人の先生から授業を受ける。人数が少なく、生徒同 士議論することもある。

3 ECTS

• The Craft and Art of Leadership (MGT001397)

週1コマ×3時間 セミナー形式

リーダーシップや自己成長についてディスカッションやプレゼンを行う。先生が用意 した沢山の方のインタビューを見ることができ、正解はないが、リーダーとは何かを 深く議論することができる。

6 ECTS

Deutsch als Fremdsprache A1.2 (SZ0338)

週 1 コマ×2 時間半

留学生向けのドイツ語の授業。出席、宿題、e-test で成績が決まった。 4ECTS ②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

特にセミナーでは、困ったこと、わからないことがあったら、すぐに先生に相談するようにした。セミナーやグループディスカッションでは、毎回一言でも何か話し、積極的に参加できるようにした。事前準備や予習復習ができるよう心がけた。

③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

セミナーでは、院生の授業をとっていたため、グループワークやディスカッションを行う際に、専門用語や難しい単語がわからず、その場の話題について行くことが難しかった。 そのため、同じグループの人に、学部生で英語が堪能でないことを打ち明けたり、わからないことを確認したり、自分にできる部分は積極的に引き受けたり、先生に相談したりした。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

留学生や他の国からの正規生が多く、多国籍な雰囲気である。

特に院生は、企業で働きながら大学にきていたり、いったん働いてから大学に戻ってきたりと様々なバックグラウンドの人がいて、話していても勉強になる。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

ミュンヘンでは、いろんな場所で全大学共通 wifi の edurom が使える。寮では各自ルーターを購入し、接続する。学習施設は充実しており、自習スペースは多いが、テスト前は席が取りづらい。教室が多く、初めての時に探すのが大変。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

毎週行われる Language Café や ESN のイベントに参加した。大学でも沢山のイベントがあり、バディ制度もあるため、交流する機会は多い。

④余暇の過ごし方(授業後や長期休暇など)について教えてください。

授業後は、セミナーの予習や発表準備、買い物、イベントへの参加、現地学生との交流を行った。長期休暇は、国内外の旅行やドイツの祝日やお祭りを楽しんだ。

E. 健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

栄養の整った食事。また、冬は日照時間が短いため、なるべく外に出たり、人と会ったり して、気分が落ち込まないようにした。

水道水は飲めるが、カルキが多いため、浄水器を使うことを推奨する。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えて下さい。

無し

③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

□はい(種類:)

⊠いいえ

F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	⊠寮 □下宿 □アパート □ホームステイ □その他()		
何人部屋 (1)人 8人でのシェアキッチン			

②生活(住居、食生活、服装など)や習慣の違い(マナー、対人関係)、安全面などについて、 困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

私のフロアは、キッチンが汚かったり、設備が壊れたりしていた。部屋の掃除がほとんどされていなかった。洗濯機が少なく、他の人が使う時間帯だとなかなか洗濯できなかった。 10時以降に生活音を含めた騒音を出すことは禁止されている。ミュンヘンは基本的に安全だが、他の国に行く際は、夜に1人で出歩かないようにした。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

持参するとよい物:延長コード、プラグ、日焼け止めやスキンケア用品、おなかに巻く用のパスポート入れ、南京錠、ラップ、シャーペン、ヒートテック 持参しなくてもよかった物:キッチン用品、コート、日本の食材

④参考となる留学先国の情報(出版物、web サイト)を教えてください。

https://www.tum.de/en/

↑大学のホームページ。

前の年に TUM に行った先輩の話も沢山聞いた。

G.留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

現地では、ワイズがあると振り込みや友達との割り勘が簡単。デビットカードも作ると、旅 行の時も日常も便利。

ビザ申請時に必要な閉鎖口座のお金を使う場合、毎月口座に返ってきてそのまま使える。 出費はメモやスマホのアプリでつけておくとわかりやすい。

②奨学金は受給していましたか。

図はい (奨学金名: JASSO 奨学金 支給額:8万円/月)

□いいえ

③差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	240,000円	往復航空券+復路変更手数料
保険代	24,000円	日本の保険 + ドイツの保険
予防接種・ビザ代	17,500円	ビザ発行手数料
住居費	65,000 円/月	
食費	50,000 円/月	
教科書代	0円	

H.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路(進学、就職、その他)について教えてください。

□進学

⊠就職

□その他()

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方 や気持ちの変化があれば教えてください。

留学で得た経験や視野を生かして、グローバルに活躍できる進路に就職したい。留学に行き、異文化の面白さも日本の良さにも気づいたため、ただ海外で働くだけではなく、日本の良さを海外に広めていけるような働き方をしたいと感じるようになった。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

6月頃から夏インターンにエントリーを始めたが、時差もあるため、留学優先のスタンスで取り組んだ。

I.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

1日1日が濃く、沢山のことを学んで、経験できた恵まれた1年だった。自分とは異なる背景を持つ沢山の人と会い、沢山の場所に行き、実際に自分で見て、聞いて、体験したことは、教科書や本では得られない価値があった。また、ドイツでの経験に加え、16カ国旅行し、様々な国の熱、文化、人々に触れ、その中で自分をどう置くのか、日本人として自分のアイデンティティとは何かを考えるきっかけになった。どこに行っても、人の温かさを感じた。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

日常生活で多々起こる問題や旅行中の絶望的なハプニングを経験したことで、どんなことにも前向きに臨機応変に対応できる状況対応力を得ることができた。

また、寮に入ったばかりで何もわからないとき、声をかけて助けて貰ったり、授業でなかなか話せないことを先生に相談したり、旅行先で何か助けを求めたり、いろんな人に頼れるようになった。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

留学に行く前も、留学中も沢山の困難があると思いますが、人との関わりを大切にして、困ったらすぐに誰かに頼ったり、聞いたりしてください。きっと誰かが助けてくれると思います。もし、留学に行くかどうか迷っているのなら、海外留学室の先生方や留学に行った人、家族などに沢山相談して、自分の考えを整理したり、いろんな意見を聞いてみたりしてください。

"大学生"は一度きり。皆さんが悔いのないように大学生活を送ることができるように願っています。

◆自由記述欄◆



Munichの中心、Marienplaz



サッカーの試合を皆でみています



Oktoberfest など楽しいお祭りは沢山



Munich のサッカーも有名



クリスマスマーケットも沢山





◀大学



滑り台があるキャンパスも!



大学で映画が上映されるとこもある

以上